

令和 6 年度 門真市立青少年運動広場・テニスコート 指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和 5 年度

施設のサービス水準の視点コメント

テニス愛好家が気軽に参加できるよう「テニスサークル」や上達をしたい利用者向けの「テーマ別レッスン」「プライベートレッスン」等の自主事業を新設し、ニーズに沿ったものをスタートさせていることを評価した。また、必要に応じて、人工芝・ネット・防風ネット・フェンス等を自主的に修繕して、快適な環境整備につとめたことも評価できる。

引き続き、利用者に寄り添った事業をするとともに、積極的に施設や事業の周知を行い、より一層利用者の満足度向上に努められたい。

収支状況 コメント

収入については、新型コロナウイルス感染症の影響が前年度に比べれば少ないと考えられるものの、予算額で設定していた目標には届いていない。

支出については、人件費や光熱水費が高騰しており、必要経費の上昇が原因で収支が赤字になっていると伺える。

今後は赤字解消に向け、施設のPRや事業収入の増加、経費の見直しなどで収支の均衡が保てるよう期待する。

市による総合評価 コメント

アンケート調査の結果、施設・設備の充実度、職員の対応・態度、実施事業の充実度で高い評価を得ており、市が期待する施設運営が概ね実施できているものと評価する。

稼働率の低い青少年運動広場の平日については、稼働率向上を目的とする事業を積極的に展開されることを望む。

テニスコートについては、平日・休日ともに高い利用率を維持する中で、隙間時間を縫って修繕等対応いただけた点を評価する。

両施設ともに施設のPRや事業を改善し、より多くの人に利用していただくよう運営していただくことを望む。

今後も施設の老朽化が課題となる中で、利用者の方々の声に耳を傾け、市と協力しながら、施設整備に取り組んでいただきたい。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった